



未来と創造

人と学びの新たな関係

創造性教育の未来を考える

 **CRE・Lab. FORUM 2024** 参加料 無料

DAY1 7月6日(土) 9:00-17:10 **DAY2** 7月7日(日) 9:00-17:00

岡山大学創立五十周年記念館 (岡山市北区津島中 1-1-1)

会場参加または オンラインによる参加(選択) オンラインでのご参加の方には、アクセス可能なID等をメールでお送りいたします。

お申し込み 右のコードからお申込みください。

お申し込み締切 7月1日(月)

<https://www.okayama-u-cre-lab.com/>



日本語申込



English



文活動報名

主催:岡山大学大学院教育学研究科附属国際創造性・STEAM教育開発センター(CRE-Lab.)

後援:岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 学びのイノベーション・プラットフォームPLIJ



OKAYAMA
UNIVERSITY

DAY 1 7月6日(土)



9:00

オープニング ご挨拶 高瀬淳氏 岡山大学大学院教育学研究科長

李璟媛氏 岡山大学大学院教育学研究科附属国際・STEAM教育開発センター長

9:15

表現セッション

諸田大輔氏 岡山大学 准教授

アクリル・オン・フォトで補完される音楽

岡山大学教育学部音楽教育講座＋美術教育講座

本当に大切な音楽は耳に聴こえないのかもしれませんが。心の中だけで響く音楽がきっと皆さんにもあると思います。写真術は演奏中の一瞬の姿をとらえます。その一瞬への色彩の塗布で、響きへの心の再帰を促すことができます。音楽の響きを色彩に変換しつつ、色彩で音楽の響きを補完してゆくアート体験です。



諸田大輔氏

9:45

未来と創造 これからの創造性教育

テクノロジーではAIが進化し、国際情勢ではグローバル・サウスが目覚ましい存在感を見せている。刻々と生活の在り方が変化する中で、子どもたちへの教育も、同じコンテンツで今後も教育を進めることが難しい時代となった。そこで、STEAM教育研究の先進国アメリカのレスリー大学では10年後の創造性教育がどのようなと考えているのか。現在の各国の状況を根拠として10年後、20年後の創造性教育、STEAM教育が目指す姿を示していただきます。また、中国の知見も加え、未来の世界の創造性教育の指針を描きます。



Susan Rauchwerk氏



有賀三夏氏

9:45

特別講演 Susan Rauchwerk氏 Lesley University 教授

10:50

有賀三夏氏 金沢大学 講師

11:30

創造性ディスカッションⅠ 「人と学びの新たな関係」

Susan Rauchwerk氏 Lesley University 教授

有賀三夏氏 金沢大学 講師

李力加氏 世界華人美術教育協会(WCAEA) 教師教育専門委員会主任

コーディネーター 稲田佳彦氏 岡山大学 教授



李力加氏



稲田佳彦氏

13:00

中国のSTEAM教育と実践

アジアの大国、中国での創造性教育、STEAM教育の実践を、中国各地の教育の要である教育大学から報告していただきます。これまで歴史ある文化を踏まえ、新しいテクノロジーや地域の発展に寄与する教育の実践から、これからの教育活動における創造性の意義について、討議をし、深めていきます。

13:00

浙江師範大学 朱敬东氏

13:50

四川師範大学 陶旭泉氏

14:40

創造性ディスカッションⅡ 「未来のアジアにおける創造性教育」

朱敬东氏 浙江師範大学 教授

陶旭泉氏 四川師範大学 教授

麻麗娟氏 陝西師範大学 教授

伍翔南氏 早稲田大学 助手

コーディネーター 清田哲男氏 岡山大学 教授



朱敬东氏



陶旭泉氏



麻麗娟氏



伍翔南氏

15:45

Lesley University 特別ワークショップ

アメリカの大学で行われているSTEAM教育の授業を岡山大学の学生が受講するワークショップです。アメリカ型のワークショップを身近で体験いたします。

Susan Rauchwerk氏 Lesley University 教授

Alexander Goldowsky氏 Lesley University STEAMコンサルタント



Susan Rauchwerk氏

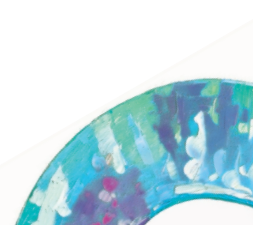


Alexander Goldowsky氏

17:00

DAY1総括

稲田佳彦氏 岡山大学大学院教育学研究科附属 国際創造性・STEAM教育開発センター 副センター長



DAY 2 7月7日(日)

9:00

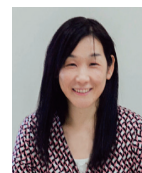
学校教育と教員との＜関係＞と創造 先端教育領域プログラムの成果

実践者によるカリキュラムと授業の説明 中川征樹氏 岡山大学 教授

学生による実践の様子 酒向治子氏 岡山大学 教授



中川征樹氏



酒向治子氏

9:30

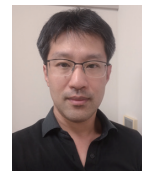
先端教育領域プログラムの評価

石黒千晶氏 聖心女子大学 講師

野毛宏文氏 岡山大学 准教授



石黒千晶氏



野毛宏文氏

10:15

先進校からの所見

Susan Rauchwerk 氏 Lesley University 教授



Susan Rauchwerk氏

11:00

創造性セッション

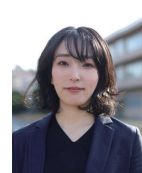
○セッション1 稲田佳彦氏 岡山大学 教授 × 堤祥晃氏 北海道教育大学附属釧路義務教育学校

○セッション2 松浦藍氏 岡山大学 助教 × 木村 仁氏 滋賀大学教育学部附属小学校

○セッション3 学びのイノベーション・プラットフォームPLIJ × 稲田佳彦氏 岡山大学 教授
教育学研究科教育科学専攻大学院生チーム 部矢有紀 武田晏奈 横溝俊



稲田佳彦氏



松浦藍氏

13:30

記念講演 諏訪正樹氏 慶應義塾大学 環境情報学部 教授

1984年東京大学工学部卒業、89年同大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)。同年、日立製作所基礎研究所入社、人工知能／推論学習の研究に従事。94-96年スタンフォード大学CSLI研究所にて客員研究員。1997年シドニー大学建築デザイン学科主任研究員就任。2000年より中京大学情報科学部助教授、04年より同学部教授。08年4月より現職。

専門は認知科学、および人工知能。生活に埋め込まれた身体知(いわゆるスポーツスキルだけではなく、感性や生活実践知、デザイン知、コミュニケーション知を含む)をひとが学ぶプロセスの研究を行う。認知科学は実世界のフィールドにて構成的方法論に則り行うのがよいという思想を有する。自ら野球選手としてスキルを学ぶ実践を通して、一人称視点の記述を残しつつ学びを促す手法「からだメタ認知」と研究方法論「一人称研究」を提唱してきた。

諏訪正樹先生ご著書、「一人称研究の実践と理論 ―「ひとが生きるリアリティ」に迫るために―」(2022年 近代科学社刊)著者紹介ページより諏訪先生のことをもっと知りたい方は <https://metacog.jp/index.php/masaki-suwa/#RQ> まで。



諏訪正樹氏

15:00

社会と学校との＜関係＞と創造性

教育は学校だけではなく、すべての人が、日常の出来事や環境を「学びの場」としての関係作ることが大切だと考えます。このディスカッションでは、社会と教育を考えておられるベネッセの佐藤様、演劇の世界に新しい人との関わりを加えておられる渡辺様、そして記念講演をでお話いただいた諏訪様をお招きして、皆さんで考えたいと思います。

15:00 提言1 佐藤徳紀氏 ベネッセ教育総合研究所 研究員

15:30 提言2 渡辺弘氏 岡山芸術創造劇場(ハレノワ) プロデューサー

16:10 創造性ディスカッションIII 「これらからの社会と学校との＜関係＞と創造性」

諏訪正樹氏 慶應義塾大学環境情報学部 教授

佐藤徳紀氏 ベネッセ教育総合研究所 研究員

渡辺弘氏 岡山芸術創造劇場(ハレノワ) プロデューサー

コーディネーター 酒向治子氏 岡山大学 教授



佐藤徳紀氏



渡辺弘氏



諏訪正樹氏



酒向治子氏

16:50

CRE-Lab. Forum 2024 総括

酒向治子氏 岡山大学大学院教育学研究科附属 国際創造性・STEAM教育開発センター 副センター長

未来と創造

人と学びの新たな関係

創造性教育の在り方を考える国際フォーラムであるCRE-Lab. FORUM は2021年の開催から4回目を迎えます。過去3回で議論、提言された内容を基に、岡山大学教育学部では学校で創造的な資質や能力を育むことができるクリエイティブ・エデュケーター(CE)育成カリキュラムを構築して、2023年4月に小学校教育専攻先端教育領域クラスとして第1回の入学生を迎えました。これまでの授業での成果と育成の状況の報告と、第1回目の卒業、輩出にむけて今後考えるべきカリキュラム内容や評価について、先進研究大学である米国レスリー大学や慶應義塾大学の研究者の講演、CEのロールモデルの教育実践等の発表などから、岡山县内外の多くの教育者に対して広く創造性教育、STEAM教育の現在について発信します。



ワークショップのご案内

Susan Rauchwerk氏、Alexander Goldowsky氏による

Lesley University 特別ワークショップ

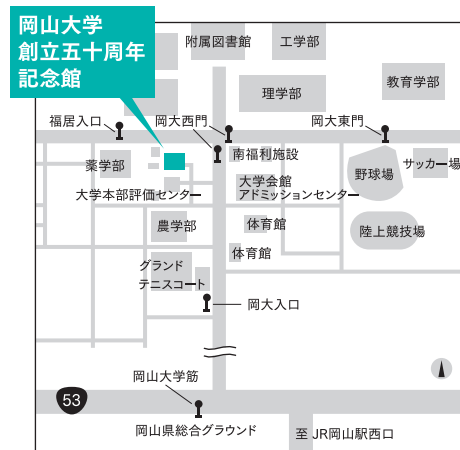
アメリカの大学で行われているSTEAM教育の授業を受講するワークショップです。
アメリカ型のワークショップを身近で体験いたします。

参加をご希望の方は
表面申込コードから
選択いただけます。

アクセス

誠に申し訳ありませんが、利用者用駐車場がございませんので、
公共交通機関を利用してお願いします。

- ・ JR岡山駅西口から岡電バス「岡山理科大学」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
- ・ JR岡山駅前から岡電バス「岡山大学・妙善寺」行に乗車、「岡大西門」で下車して徒歩約1分。
- ・ JR岡山駅前から岡電バス「津高営業所」行に乗車、「岡山大学筋」で下車して徒歩約7分。
※JR岡山駅前からの2路線は市内を廻るため時間がかかります。
- ・ JR岡山駅西口広場からタクシーで約7分。
- ・ JR津山線「法界院」駅で下車して徒歩約10分。



岡山大学出版会

教育科学を考える

編著者 小川容子 松多信尚 清田哲男

創造性教育に新たな視点を。

本書では、岡山大学大学院教育学研究科で推進してきた従来の枠組みを超えたプロジェクト型の学び、
いわゆる創造性を基盤とする新しい学びのあり方を紹介しています。大学院生たちが、これらの新しい学び、
協働による学び、創造性による学びで獲得したものを明らかにします。

2,700円(税込2,970円) ISBN 978-4-904228-77-7



創造性教育の未来を考える



お問い合わせ

kiyota925@okayama-u.ac.jp
岡山大学大学院教育学研究科附属
国際創造性・STEAM教育開発センター
(CRE-Lab.)事務局 清田哲男

主催

岡山大学大学院教育学研究科附属
国際創造性・STEAM教育開発センター(CRE-Lab.)

後援

岡山県教育委員会
岡山市教育委員会
学びのイノベーション・プラットフォームPLIJ